

町会報

えひめ

2011
7
Vol.28

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



トマトジャム【松野町・森の国ホテル】



Contents

県町村会第3回全員連絡会	2
県下市町長との意見交換会	3
全国町村会理事会	4
町(市)法制執務研修会	4
第1回町議会議員研修会	5
監査委員協議会研修会	6
全国議会広報研修会	6
一筆	7
7月の行事	7
オータムジャンボ宝くじ	8

森の国ホテルのディナーで、そっと料理に添えられているトマトジャムは、人気を集めそして商品化が実現しました。

地元農家で作られたミニトマト「アイコ」を100%使い、森の国ホテルの料理長が味、ラベルデザインなどすべてをプロデュースした妥協のない逸品です。

甘味に混じってトマトの酸味と香りが絶妙なバランスを作り、一度口に入れるとその美味しさはずっと記憶されることでしょう。森の国ホテルこだわりのオリジナル商品です。

久万高原町で開催

第3回全員連絡会

町内視察も実施

平成23年度第3回全員連絡会は、7月12日(火)午後3時から久万高原町役場美川支所で開催され、8町長が出席。上島町は柏原副町長が代理出席した。議事の概要は次のとおり。

◇報告事項

1 全国町村会の動向について

白石会長から
7月8日に開催した会長会において、藤原長野県会長が無投票で全国町村会会長に再選された。なお、7月28日に再び会長会が開催され、ここで現在ある常任理事会制度を改め、各ブロックから副会長を選出し、会長・副会長会議を意思決定機関とすることになった。四国ブロックからの副会長については、他の3県から小職を推薦いただいたので、その任に当たることになった旨の報告を、一同了承した。

2 「平成23年東北地方太平洋沖地震」に係る義援金について

白石会長から
東北地方太平洋沖地震に対する各町からの義援金については、6月29日に中村副会長と阪本監事とともに県庁に中村知事を訪ね、えひめ愛顔の助け合い基金に3000万円を寄付した。また、岩手、宮城、福島各県町村会に対して各3500万円を寄付したので、あわせて1億3500万円の義援金となった。

各町それぞれ厳しい財政状況の中で、このように多額の義援金をお贈りできたことをお礼申し上げる旨の報告を、一同了承した。

3 「平成24年度政府予算編成及び施策に関する意見」(全国町村会)について

白石会長から

7月8日の全国町村会会長会で別紙(省略)の「東日本大震災からの復旧・復興に向けての特別意見」を決定し、政府、民主党、自民党ほか関係省庁へ提出した。あわせて「平成24年度政府予算編成及び施策に関する意見」も提出した旨の報告があり、一同了承した。

4 国家公務員賃金一割削減提案に對する申し入れについて

2011年 男女平等産別統一闘争の申し入れについて
白石会長から

6月16日に自治労愛媛県本部から別紙(省略)のとおり申し入れがあった。要望内容については各町長に伝えると回答したので、各町において今後、働きかけがあれば、それぞれで対応願いたい旨の報告があり、一同了承した。

5 「福島第1原子力発電所災害をめぐめる動き」について

白石会長から

全国町村会経済農林部会がまとめた資料「福島第1原子力発電所災害をめぐめる動き」(省略)をお手元お届けしているのので、後刻お目通しいただきたい旨の説明を、一同了承した。

◇協議事項

1 四国四県町村長・議長大会提出議題について

渡部事務局長から
恒例の四国四県町村長大会について、今年度は四国四県57の町村長と議長が一堂に会して「四国の



三坂トンネル工事視察

町村は一つ」であることを強調した情報発信の大会として開催することになった。日時場所については、10月12日(水)香川県自治会館を予定し、準備を進めている。また、当日は四国四県57町村をPRする小冊子を作成し、四国内外に情報発信することとしており、各町のご協力をお願いしたい。

旨、説明があり、協議の結果、一同了承した。

2 公益財団法人移行後の愛媛県市町振興協会の推薦について

渡部事務局長から
愛媛県市町振興協会では、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行するため現在、準備を進めている。本日は、町村会から推薦する移行後の理事の選出をお願いしたい旨、説明があり、協議の結果、白石会長を推薦することに決定した。

3 「ふるさと町づくり便り」について

渡部事務局長から
関東愛媛県人会においては9月に開催予定の園遊会に関して、次の依頼があった。

なお、依頼についての可否を記入する回答用の葉書を7月15日までに県人会事務局(県東京事務所内)へ連絡していただきたい。

旨、説明があり、協議の結果、各町それぞれで対応することとした。

4 その他

次回の本会全員連絡会開催について
次回の連絡会の開催は会長に一任し、松山市以外での開催となれば、愛南町で開催することとし、細部は別途、調整すること、一同了承した。



民主党愛媛県連「地域政策会議(市長会・町村会合同)」会議次第

1. 日 時 平成23年7月10日(日) 14:00～16:00
2. 場 所 えひめ共済会館 4F 豊明
3. 主席者 愛媛県市長会、愛媛県町村会、民主党愛媛県連
4. 会議次第 (14:00～16:00)

司会進行 玉井敏久政調会長

 - ・開会挨拶 (5分)
 - ・市長会からの提案 (計35分)

市長会代表者質問：三好市長会長 (約5～10分)

 - ① 社会保障と税の一体改革に関するについて
 - ② 真の分権型社会の実現について

県連役員からの答弁・再質疑等
 - ・町村会からの提案 (計35分)

町村会代表者質問：白石町村会長 (約5～10分)

 - ① 伊方原子力発電所の安全対策について (避難道路整備、今後のエネルギー政策)
 - ② マニフェストについて (子ども手当、地域主権、高速道路、所得補償制度、耐震化補助)

県連役員からの答弁・再質疑等
 - ・その他 (計40分)

代表役員からの挨拶・現状報告 (約10分)

自由討議・質疑等 (30分)
 - ・閉会挨拶 (5分)



愛媛県選出自民党国会議員と町長との意見交換会

- 1 日 時 7月30日(土) 16:00～
- 2 場 所 にぎたつ会館1階 芙蓉の間
- 3 式次第
 - ・意見交換会
 - 進行役 参議院議員 山本 順三
 - ① 自民党挨拶 自民党愛媛県連会長
衆議院議員 村上 誠一郎
 - ② 県町村会長挨拶 松前町長 白石 勝也
 - ③ 意見交換
 - ④ 閉 会

民主党

県下市町長と意見交換

7/10 民主党県連地域政策会議
7/30 自民党国会議員との懇談会

民主党県連の地域政策会議が7月10日に「えひめ共済会館」で開催され、県内の全市町長(代理含む)が出席した。民主党県連側は県選出国會議員と県議らが出席。

意見交換は、町村会・市長会合同で開かれ、玉井政調会長(県議)の司会で進められた。

まず、主催者を代表して民主党県連代表の白石衆議院議員から挨拶が

あり、続いて市長会・町村会代表から挨拶を述べた。

次いで意見交換に移り、県市長会を代表して三好市長会長(西予市長)から「①社会保障と税の一体改革に関するについて」及び「②真の分権改革社会の実現について」提案があり、それらに対する意見交換を行った。

次に、町村会を代表して白石町村会長(松前町長)から「①伊方原子力発電所の安全対策について」及び

「②マニフェストについて」提案があり、それらに対する意見交換を行った。

最後に全体のまとめを行い、白石民主党県連代表の閉会挨拶で会議を閉じた。

なお、これに先立ち、県内を東・中・南予のブロック別に地域政策会議が開催され、県内各市町ごとの個別要望について、意見交換がなされた。各町の要望事項は次のとおり。

自民党

自民党県連の県選出国會議員と県内市町との国政に関する意見交換会が、7月30日に「にぎたつ会館」で開催され、県内の全市町長(代理含む)が出席した。自民党県連側は県選出国會議員4名と県連幹事長が出

席。

意見交換は、町村会・市長会に分かれて開かれ、山本順三参議院議員の司会で進められた。

まず、主催者を代表して自民党県連会長の村上誠一郎衆議院議員から挨拶があり、意見交換に移った。

意見交換会は議題設定のないフリートークのかたちで進められ、県町村会からは白石会長(松前町長)から東日本大震災の復興財源や今後の国政について意見が述べられ、それらに対する意見交換を行った。

最後に山本参議院議員の閉会挨拶で会議を閉じた。

なお、今回の意見交換会は、当初3月に開催される予定だったが、東日本大震災の影響で延期していたものの。

会長に藤原長野県会長を再選

白石本県会長は副会長に就任

全国町村会理事会

全国町村会は、7月8日全国町村会で理事会を開催し、任期満了に伴う会長選挙を行った結果、藤原長野県会長（長野県川上村長）が再選された。

また、7月28日に同会館で開いた理事会において、副会長及び監事の



就任あいさつを述べる
白石本県会長



新 役 員 名 簿

(平成 23 年 7 月 31 日 全国町村会)

会 長	長野県町村会長	藤 原 忠 彦
副会長(会長代行)	北海道町村会長	島 本 光 一
副会長(会長代行)	福井県町村会長	杉 本 博 泰
副会長	熊本県町村会長	荒 木 葉 正
副会長	岩手県町村会長	稲 齋 義 達
副会長	秋田県町村会長	齋 古 坂 出
副会長	栃木県町村会長	齋 本 藤
副会長	東京都町村会長	遠 中 石
副会長	静岡県町村会長	遠 中 石
副会長	大阪府町村会長	白 一 関
副会長	鳥取県町村会長	石 瀬 宮
副会長	愛媛県町村会長	白 一 関
副会長	長崎県町村会長	一 関 宗 山
副会長	埼玉県町村会長	一 関 宗 山
監 事	岐阜県町村会長	一 関 宗 山
監 事	島根県町村会長	一 関 宗 山

選任が行われ、白石本県会長が副会長に選出された。任期は7月31日から2年間。

なお、同会では、これまで常任理事会を意思決定機関として会務を運営していたが、より効率的で強力な組織とすることを目的に、今回から正副会長会議を意思決定機関とすることとし、全国9ブロックから副会長を選出したものである。

新役員名簿は次のとおり。

法制執務研修会を開催

各町から9人が参加

愛媛県町村会は本年度の町(市)職員研修計画に基づいて「平成23年度町(市)職員法制執務研修会」を7月26日午前10時30分から県自治会館で開催した。

この研修会は、市町の法制執務担当職員として必要な条例、規則の立案や解釈等の知識を修得し、市町の法制の整備充実に役立てることを目的に開いたもの。

講師は、県市町振興課行政係の長田係長で法制執務担当職員ら9人が出席し、終始熱心に研修が行われた。



平成23年度町(市)職員法制執務研修会

- 法とは何か
- 法令の種類
 - (1) 憲 法 (2) 法 律
 - (3) 行政機関の制定する命令
 - ① 政 令 ② 内閣府令、省令 ③ その他の命令
 - (4) 地方自治法規
 - ① 条 例 ② 地方公共団体の規則
 - ③ 地方公共団体の規則以外の地方公共団体の機関の定める規則、規程
- 法秩序の保持のための諸原理
 - (1) 所管事項の原理 (2) 形式的効力の原理 (3) 後法優先の原理
 - (4) 特別法優先の原理
- 条例の制定過程等
 - (1) 発案権
 - (2) 立案に当たっての留意点
 - ① 内容上の留意点 ② 形式上の留意点
 - (3) 成立過程 (4) 公 布 (5) 施 行 (6) 効 力
- 法令の形式
 - (1) 公布文 (2) 法令番号 (3) 題 名 (4) 制定文及び前文
 - (5) 目 次
 - (6) 本 則
 - ① 条 ② 項 ③ 号 ④ 見出し ⑤ 表
 - ⑥ 編、章、節等の区分
 - (7) 附 則 (8) 別 表 (9) 様 式
- 法令の一部改正
 - (1) 溶け込み方式 (2) 既存の条例の一部を改正する条例の形式
 - (3) 題名の改正 (4) 見出しの改正 (5) 条、項、号の一部改正
 - (6) 表、別表の改正
- 法令の全部改正、廃止
- 用字及び用語
 - (1) 用 字
 - ① 漢 字 ② 仮名文字 ③ 促音、拗音 ④ 句点の付け方
 - ⑤ 読点の付け方
 - (2) よく使われる法令用語
 - ① 「及び」、「並びに」 ② 「又は」、「若しくは」
 - ③ 「場合」、「とき」、「時」 ④ 「者」、「物」、「もの」
 - ⑤ 「直ちに」、「遅滞なく」、「速やかに」 ⑥ 「その他」、「その他の」
 - ⑦ 「なお従前の例による」、「なおその効力を有する」
 - ⑧ 「推定する」、「みなす」 ⑨ 「準用する」 ⑩ 「例による」「例とする」
 - ⑪ 「この限りでない」、「妨げない」
 - ⑫ 「以上」、「超える」、「以下」、「未満」、「以前」、「前」、「以後」、「後」
 - ⑬ 「当分の間」

第1回議員研修会を開催

県町村議会議長会

平成23年度第1回町議会議員研修会が、7月4日(月)午後1時30分から『にぎたつ会館』で開かれ、町議会議員ら約140人余が出席の下、盛大に開催された。

研修会は、まず松澤副会長（伊方町議長）が開会のことを述べたのち、早瀬会長（松前町議長）が挨拶を述べた。

次いで研修に入り、次の2氏からの講演を聴講した後に、午後4時30分に松浦監事（鬼北町議長）の閉会あいさつで終了した。

〈講演〉

○演題「これからの日本経済」
「虎エコノミスト」大いに語る」

講師 大阪学院大学

企業情報学部教授

國定 浩一 先生

○演題「危機管理と政治」

講師 時事通信社政治部長

山田 恵資 先生



開会あいさつを述べる早瀬議長会長

会長あいさつ要旨

開会に当たり、ひとこと御挨拶を申し上げます。

私、先般の臨時会で選任され、本会会長に就任しました松前町議会議長の早瀬でございます。

たいへん困難な時局にあって、責任の重さを痛感いたしますとともに、先輩各位の築かれた本会の伝統と業績を汚すことのないよう 最善を尽くしてまいりますので、どうか格別の御支援と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また、本日、本年度第1回議員研修会をご案内申し上げましたところ、皆様方には御多忙の中、こうして大勢の御参加をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、3月11日に発生した東日本大震災は未曾有の被害をもたらしました。犠牲となった方々に哀悼の誠を、また被災地の皆様には心からのお見舞いを申し上げます。

震災から3カ月余が経過し、被災地では復興に向けて懸命の努力が続けられておりますが、膨大な瓦礫や原発問題等によって思うに任せぬ状況が続いていると聞いております。

こうした状況にあって本会では、震災直後に各町議会や議員各位に義援金のお願いを申し上げたところ、皆様から力強いご支援をいただきました。

去る4月6日に全国町村議会議長会を通じて被災地にお届けしたところでありまして、この間の皆様のご協力に対しまして、厚くお礼申し上げる次第であります。

しかしながら、復興の槌音は未だ小さく、私たちは、いともたつてもいられない思いであります。東北地方の復興がなければ日本の復活と繁栄はあり得ないのでありまして、私たちはこの国難を、スクラムを組んで乗り切らなければならないのであります。

また、今こそ国が前面に立って、復旧・復興を目指す被災地の支援に総力を挙げてほしいと、強く訴えるものであります。

ところで、今回の大震災は、長引くデフレで冷え込む日本経済に、さらに大きな打撃を与えようとしています。また、こうした自然災害に対する政治の危機管理能力が厳しく問われております。

そこで、本日の研修会では、こうした点をテーマとして計画し、お二人の講師をお迎えしました。

まず、お一人は、ここにお出での大阪学院大学教授の國定浩一先生で、「これからの日本経済」についてご講演をいただくことにしております。

もうおひとり方は、時事通信社政治部長の山田恵資先生で、「危機管理と政治」と題する御講演をいただくこととしております。

御参会の皆様には、最後まで十分ご静聴いただき、研修の実を挙げていただきますようお願い申し上げます。

終わりに、御参会の皆様方のますますの御健勝と御活躍をお祈り申し上げまして、御挨拶いたします。



大阪学院大学企業情報学部教授 國定 浩一 先生



時事通信社政治部長 山田 恵資 先生

平成23年度研修会を開催

愛媛県町村監査委員協議会

平成23年度愛媛県町村監査委員協議会研修会が、7月1日(金)午後2時から「にぎたつ会館」で開催され、町監査委員ら27人が出席した。

研修会は、まず上甲会長(鬼北町代表監査委員)が挨拶を述べたのち、ただちに研修に入り、島根県町村監査委員協議会の新見光男会長(東出雲町代表監査委員)を講師に迎え、「官公庁における決算監査の問題点と対策」と題する2時間半の講演を聴講し、午後4時50分、金本副会長(上島町代表監査委員)の閉会あいさつで研修会を終えた。



開会あいさつを述べる上甲監査協会長

研修会次第

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1 開 会 | 14:00 |
| 2 あいさつ | 上甲会長 |
| 3 研 修 | |
| 「官公庁における決算監査の問題点と対策」 | |
| | 14:00～16:30 |
| 前全国町村監査委員協議会長 | |
| 島根県町村監査委員協議会長 | |
| 島根県東出雲町代表監査委員 | |
| 新 見 光 男 (しんみ みつお) 氏 | |
| 4 事務連絡 | 16:30～17:00 |
| 5 閉 会 | 金本副会長 17:00 |



講師：新見島根県協議会長

全国議会広報研修会

開かれる

砥部町議会から5人が参加

全国町村議会議長会主催による、「第74回町村議会議会広報研修会」が7月28～29日の2日間にわたり、を東京都のシェーンバツハ・サボーで開催され、全国の議会議会広報編集委員等(約500人)が出席した。

この研修会は、議会活動に対する住民の関心と理解を深めるため、毎年2回開催されている。

研修会の1日目は、高田全国町村議会議長事務総長のあいさつに始まり、わかりやすい文章の書き方や敬語表現における留意点について武庫

川女子大学言語文化研究所長・同文学部教授の佐竹秀雄氏に「伝えたいこと」を読者視点で発信するための具体的なアプローチや広報紙のデザインやレイアウトについて、エディター・株メディアブレン代表取締役の吉村潔氏に、身近な著作権・肖像権の扱い方や対処の仕方について、特定非常利活動法人著作権協会の理事長の富樫康明氏から、それぞれ講演があった。

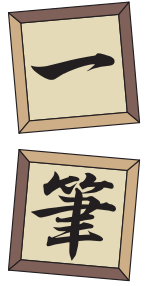
また、2日目には3つの分科会に分かれ、城市創氏、芳野政明氏、深沢徹氏による「議会広報クリニック」が行われた。

なお、本県からは砥部町議会の広報編集委員5人が参加した。

研修日程は左記のとおり。

第74回町村議会議会広報研修会日程

- 7月28日(木)
- 開講のあいさつ 全国町村議会議長会事務総長 高 田 恒
 - 講 演 「わかりやすい文章表現・表記について」 武庫川女子大学言語文化研究所長・同文学部教授 佐 竹 秀 雄 氏
 - 「議会広報～リニューアルの視点」 エディター(株)メディアブレン代表取締役 吉 村 潔 氏
 - 「広報活動での著作権(著作権・肖像権に気をつけろ!!)」 特定非常利活動法人著作権協会理事長 富 樫 康 明 氏
- 7月29日(金)
- 議会広報クリニック
 - ＜第1分科会＞ エディター・城市創事務所代表 城 市 創 氏
 - 〔6町村〕
 - ・北海道別海町議会 「べつかい議会だより」
 - ・岩手県岩手町議会 「いわてまち議会だより」
 - ・石川県内灘町議会 「うちなだ議会だより」 STAND UP
 - ・長野県軽井沢町議会 「議会だより軽井沢」
 - ・和歌山県日高川町議会 「ひだか川議会だより」
 - ・福岡県添田町議会 「こんにちは議会です」
 - ＜第2分科会＞ 編集・出版アドバイザー 芳 野 政 明 氏
 - 〔7町村〕
 - ・栃木県那須町議会 「なすまち議会だより」
 - ・群馬県みなみ町議会 「みなみ議会だより」
 - ・石川県津幡町議会 「つばた議会だより」
 - ・長野県池田町議会 「池田町議会だより」
 - ・長野県大桑村議会 「議会だより おおくわ」
 - ・和歌山県由良町議会 「こんにちは！議会です」
 - ・熊本県南阿蘇村議会 「議会だより すいげん」
 - ＜第3分科会＞ 広報コンサルタント 深 沢 徹 氏
 - 〔7町村〕
 - ・山形県庄内町議会 「こんにちは庄内町議会です」
 - ・石川県志賀町議会 「議会だより しか」
 - ・大阪府能勢町議会 「のせ町 議会だより」
 - ・和歌山県日高町議会 「議会だより ひだか」
 - ・岡山県里庄町議会 「さとしょう議会だより」
 - ・広島県坂町議会 「議会だより さか ひろしま」
 - ・大分県九重町議会 「議会だより ここのえ」



なでしこの底力

今夏は、何処もセミの鳴き初めが平年より遅かったようだが、今や凄まじい。早朝から清々しい空気どころではない。ミーン、ミーン忙しげに鳴くセミの大合唱、俳句に詠むような風情などいっぺんに吹っ飛んでしまう。大騒音に等しい。今、セミの鳴き声が猛暑の序曲、本格的な夏真っ盛りである。

7月末は夏季のなかでも一番暑い時期にあたるが、各地で1時間100ミ前後の局地的豪雨に襲われ、気温上昇とともに降雨量も記録破りが常連化してきた。近年、台風の進路もモデルコースに沿わない方向に動き、猛暑日の連続、雷の多発生、この欄でも再三取り上げたが地球の異常気象は着実のようだ。地中の方は、世界各地の地震帯で大揺れを起こし、特に日本の地震帯は、各地で強度を続発、活動期に入った(専門家の意見)らしい。日本列島は、元々揺れ動く大地にあり、美しい自然と裏腹に災害にみまわれやすい地勢で宿命にある。自然の美・恵みとともに驚異の面を一人ひとりが「共存」としての意識を持つしかないようだ。さて、世界の女子サッカーで「なでしこ・ジャパン」が優勝した。久々にもやもやしたものが吹っ切れた。感動と元気を贈ってくれた「なでしこチーム」の選手はじめ、チームを

支えてきた関係者全員に対し感謝したい。にわかファンを含めこれほど日本列島が沸いたことは、このところなかった。大震災で落ち込んでいた人々への真夏の清涼飲料である。選手は、自分自身で働き糧を得て、その外の時間を猛練習、観客の少ない中での試合、送り迎えのない自身の自転車通勤・行動。世界優勝帰りの飛行機はエコノミーである。海外出張で仕事の合間にゴルフに興じることもなく、この素晴らしい感動を皆に与えてくれた各選手の人柄の良さは、コメントの端々で見え隠れする。今、震災被災者の癒しになっている「こだまでしょうか」と題する「詩」がある。これは、金子みすゞ(本名 金子テル。山口県出身で明治36年生れの童謡詩人。昭和59年に詩全集出版。離婚後、当時の法律で子供の親権者になれず悩み、父の親権から娘を取り戻すため、娘を実家で引き取るために最愛の3歳の娘を残し、26歳で昭和5年自殺。)の長く世に出てこなかった作品である。

今と昔の女性・なでしこの力が、現下の環境厳しい被災者老若男女の力になっていることを噛み締めた。今は、危機の時である、どこかの「美辞麗句」の言葉は、自我のため、白々しいで終わってはならない。時の関係者は、なお、一層、事に対処する懸命さと最愛の娘のために、自ら命を絶つ事の出来る女性・なでしこの信念・底力を今一度…。

「野心は、愛と拮抗する

唯一の力だ」

(カレイ・シッペル 英国の詩人)

(下)

7月の会と催し

- ▽1日 第66回町村議会事務局職員研修会(2日目)、平成23年度愛媛県町村監査委員協議会研修会
- ▽2日 民主党愛媛県連地域政策会議(南予ブロック)
- ▽4日 平成23年度第1回町議会議員研修会
- ▽5日 愛媛銀行決算説明
- ▽6日 「地方議会運営の実務」検討委員会、全国町村議会議長会連絡調整会議及び監査委員協議会幹事会、都道府県市町村振興協会事務局長会議
- ▽7日 全国山村振興連盟理事会、全国町村会政調幹事・災害共済幹事合同会議
- ▽8日 財全国自治協会評議員会、全国町村会常任理事会、(財)全国自治協会理事会・災害共済委員会、全国町村職員生活協同組合理事会、全国町村会理事會、全国町村職員生活協同組合総代会、北方領土返還要求愛媛県民会議平成23年度定期総会・記念講演
- ▽10日 民主党「地域政策会議」(全体会)
- ▽11日 愛媛県町村議会議長会第2回定例会
- ▽12日 愛媛県町村会第3回全員連絡会
- ▽14日 平成23年度農山村活性化研修会
- ▽15日 (社)愛媛県園芸振興基金協会平成23年度第1回運営委員会
- ▽19日 四国地区町村議会議長会会長・事務局長会議、西日本地区町村議会議長会協議会
- ▽20日 全国町村議会議長会臨時総会、町村議会議員共済会代議員会、全国町村議員会館臨時総会、全国町村議会議員互助会代議員会、(財)町村議会議員公務災害補償当組合臨時総会
- ▽21日 全国町村議会議長会都道府県会長会、町村議会議員共済会代議員会
- ▽26日 町(市)法制執務研修会
- ▽28日 全国町村会常任理事会、(財)全国自治協会理事会・災害共済委員会、全国町村職員生活協同組合理事会、全国町村会理事會、全国町村職員生活協同組合総代会、全国町村会正副会長会及び同政務調査会各委員会、第74回町村議会広報研修会(29日まで)、内外情勢調査会松山支部懇談会
- ▽30日 愛媛県選出自民党国會議員と町長との意見交換会
- ▽31日 第17回全国「かまぼこ板の絵」展覧会表彰式



2011年 新市町村振興宝くじ オータムジャンボ宝くじ

1等前後賞
合わせて

2億5,000万円
売り切れしだい発売終了!

●1等:1億5,000万円／前後賞各5,000万円
●発売期間 9月26日(月)～10月14日(金) ●抽せん日 10月21日(金)

9/26
月発売



1枚300円

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

財団法人 愛媛県市町振興協会